

# 平成28年度公益社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会事業報告

## I 会 議

- |         |    |
|---------|----|
| 1. 定時総会 | 1回 |
| 2. 理事会  | 2回 |
| 3. 監事会  | 1回 |

## II 事 業

### 1. 育成指導関係

会員施設職員の資質向上と自己研鑽を図るため事業並びに当該事業に関する調査を行った。

#### (1) 各部会活動

(回 数)

部 会	総会	研修会	視察	役員会	調査	そ の 他
医 師 部 会	1	1	1	—	—	研修会では、他職種の参加を促進 歯科関係者名簿の作成
薬 剤 部 会	1	2	1	3	—	
看 護 部 会	1	2	1	4	—	総看護師長会議 2
放 射 線 部 会	—	1	1	4	—	
臨 床 検 査 部 会	—	2	1	3	—	コントロールサーベイ成績検討研修会 1
栄 養 部 会	1	3	1	3	2	
リハビリ部会	1	2	1	3	—	会員名簿作成
事 務 部 会	1	—	—	—	—	
(庶務分科会)	—	—	—	—	1 1	
(経理分科会)	—	2	—	2	2	予算書・決算書の提出
(医事分科会)	—	1	—	1	3	
(用度分科会)	—	1	—	1	1	
(診療所分科会)	—	—	—	—	1	

## (2) 各種講習会、研修会の開催

ア 開設者・病院診療所管理者・事務長合同研修会 42名参加

日時 平成28年4月22日(金) 午後3時から5時15分まで

会場 オークラ千葉ホテル3階『ウィンザー』

演題 「千葉県地域医療構想 詳説」

～2025年に向けて～

講師 古元 重和 (千葉県健康福祉部保健医療担当部長)

イ 夏期セミナー 41名参加

日時 平成28年8月20日(土) 午後3時15分から5時15分まで

会場 オークラ千葉ホテル3階『エリーゼ』

演題 「これからの地域医療で家庭医・総合診療医が果たす役割」

講師 岡田 唯男 (亀田ファミリークリニック館山院長)

(3) 医療安全管理者養成研修会 2日間 40名参加

研修会参加者に医療安全活動の推進リーダーとしての役割を認識させるとともに、医療事故の現状及び医療安全活動に関する厚生労働省の最近の動向並びに他医療機関、関連業界の医療事故防止のための改善状況等について認識を深めるため実施した。

期間 平成28年6月25日(土)・26日(日)

会場 千葉県国保会館4階第一会議室

講師 損保リスクアマネジメント株式会社医療リスクマネジメント事業部

橋本 勝 (主任コンサルタント)

梶尾 詩織 (主任コンサルタント)

長野 佑紀 (宮澤潤法律事務所弁護士)

## 2. 協議会関係

会員施設の運営並びに協会事業の円滑化を図るため下記事業を行った。

(1) 病院長・診療所長・事務長合同会議 1回 33名参加

(2) 事務長・診療所担当課長会議 2回 1回目 22名参加

2回目 21名参加

(3) 関係団体等の連絡会議

ア 国診協主催地域包括医療・ケア研修会 9名参加

期間 平成29年1月20日(金)・21日(土)

会場 KFCホール(第一ホテル両国内3階)

イ 国診協都道府県協議会会長・協議会設置国保連合会事務局長合同会議 2名参加

期日 平成29年2月24日(金)

会場 ベイサイドホテル アジュール竹芝 13階「飛鳥」

(4) 特定健康診査及び後期高齢者健康診査集合契約の実施

特定健康診査契約先	鋸南病院・東庄病院
後期高齢者健康診査契約先	鋸南病院

3. 調査広報関係

会員施設の経営及び管理の合理化並びに職員の連携と業務の向上を図るため下記事業を行った。

- (1) 機関誌「直診協会だより」の発行 4回
- (2) 機関誌「直診協会だより」編集委員会 4回
- (3) 施設経営状況実態調査
  - ア 給与状況、勤務状況、業務執行状況、経営状況等
  - イ 予算・決算経理状況
- (4) 診療材料価格情報の調査・突合による検証
- (5) 国保関係新聞の斡旋 6病院
- (6) 審査関係図書の斡旋 9病院・1診療所（延冊数 147冊）
- (7) 施設職員名簿（CD-R版）の作成

4. 事業振興関係

会員施設に勤務する医療従事者の医学、医術の向上と相互研鑽並びに地域住民の健康保持増進に寄与することを目的に下記事業を行った。

- (1) 第65回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会の開催 318名参加

学会長 田中 信孝（旭中央病院長）

副学会長 外川 明（東陽病院長）

期日 平成28年11月22日（火）

会場 オークラ千葉ホテル

①メインテーマ

『病院と在宅との架け橋』

②研究発表計 56題

看護部門	11題	在宅療養と退院支援部門	5題
臨床検査部門	7題	放射線部門	7題
薬剤部門	5題	保健部門	4題
リハビリ部門	5題	栄養部門	6題
医師部門	6題		

## 公開セミナー

### ③シンポジウム

「病院と在宅との架け橋」

シンポジスト

- ・高橋 功 (旭中央病院 院長補佐兼救命救急センター長)
- ・保坂 真紀 (君津中央病院医療技術局医療福祉相談科長)
- ・井上 純子 (さんむ医療センター副看護部長)
- ・高石 佳則 (東庄病院長)
- ・塚本 達人 (塚本クリニック院長)

司会者

外川 明 (副学会長：東陽病院長)

### ④特別講演

「在宅医療に向けた先進的 I C T 遠隔モニタリングシステムの構築」

講師

麻野井 英次 (富山県射水市民病院長)

司会者

田中 信孝 (学会長：旭中央病院長)

(2) 第65回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会研究発表集 (CD-R版) の作成

(3) 第56回全国国保地域医療学会への参加

千葉県 22名参加

期間 平成28年10月7日(金)～8日(土)

会場 山形テルサ・ホテルメトロポリタン山形

### ①メインテーマ

「地域包括医療・ケア」を地域づくりの礎に

～出羽国(でわのくに)から国保新時代を見据えて～

### ②研究発表

3題(口演1題、デジタルポスター2題) 座長2名

### ③会員宿題報告

演題 「京丹後市立久美浜病院の取り組み」～過去・現在・未来～

司会者

福山 悦男 (君津中央病院企業団企業長)

(4) 第30回地域医療現地研究会の参加 26名参加

期間 平成28年5月20日(金)～21日(土)

開講式・概要説明・全体討議・閉講式

高知県梶原町「ゆすはら座」

視察施設

【梶原町立国民健康保険梶原病院】

【梶原町保健福祉支援センター】

【社会福祉法人カルスト会】

(5) 関東甲信静地区国保診療施設協議会への参加 5名参加

期 間 平成28年10月27日(木)～28日(金)

会 場 ホテルモンテ横浜「ビクトリア」

(6) 関東甲信静地区国保診療施設協議会に関する調査並びに集計 2題

## 5. 保健部門推進関係

市町村と会員施設関係者の連携を図るため下記事業に参画(加)した。

(1) 国保事業充実強化推進運動(新国保3%推進運動)への参画

## 6. 表彰関係

会員施設職員の勤労意欲の高揚を図り、地域医療の確立と国民健康保険事業推進のため下記事業を行った。

(1) 功労者の顕彰

千葉県知事感謝状 31名

公益社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会長表彰状 117名

公益社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会長表彰状 3名

(前年度直診医療学会優秀研究発表)

(2) 各種表彰の推薦

厚生労働大臣表彰状 1名

文化の日千葉県功労者表彰 3名

読売医療功労賞 1名

公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会長表彰状 5名

## 7. ホームページ関連事業

会員施設一覧並びに協会の公開、会員施設と協会情報の迅速化のため部会の活動状況、人材募集、各調査等の公開をした。

なお、公益社団法人として、定款第51条により、必要な公告を公開した。

## 8. 医療従事者確保対策事業

(1) 医師確保対策関係

会員施設に勤務する医師を確保するため不足状況調査並びに下記事業を行った。

ア 医師(診療科別)募集病院・診療所の調査

イ 自治医科大学卒業生配属先選定委員会の開催 22名参加

日 時 平成28年11月8日(火)午後4時

会 場 千葉県国保会館4階第二会議室

ウ 平成29年度自治医科大学卒業生義務年限配属先

4施設	鴨川市立国保病院	1名	長生病院	1名
	鋸南病院	1名	東庄病院	1名

(2) 医療技術員確保対策関係

会員施設に勤務する医療技術員（看護師・理学療法士）を確保するため不足状況調査並びに下記事業を行った。

ア 医療技術員（看護師）の不足状況調査

イ 看護師・理学療法士・作業療法士等確保の募集活動

9. 国診協に関する事業

国診協の千葉県協議会事務局として国診協が実施する調査並びに関係通知及び目的遂行のための事業を行った。

10. その他の事業

公益社団法人としての届出を千葉県当局へ電子申請により提出した。

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第27条第1項の規定に基づき、千葉県当局から立入検査を受けた。